

報道関係各位

2024年5月22日
株式会社クロス・マーケティング

自宅でのコーヒーはインスタントで手軽に 代替コーヒーには3割が関心あり

－コーヒーに関する調査（2024年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「コーヒーに関する調査（2024年）」を実施しました。普段のコーヒーの飲み方や、どのようなコーヒーを自宅で飲んでいるか、飲んでみたい代替コーヒーなどについて聴取しました。

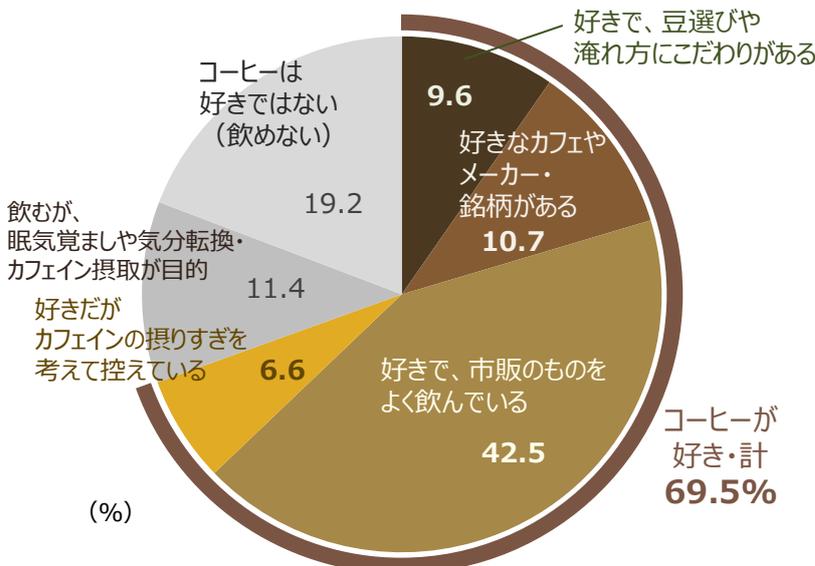
◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240522coffee/>

■調査結果

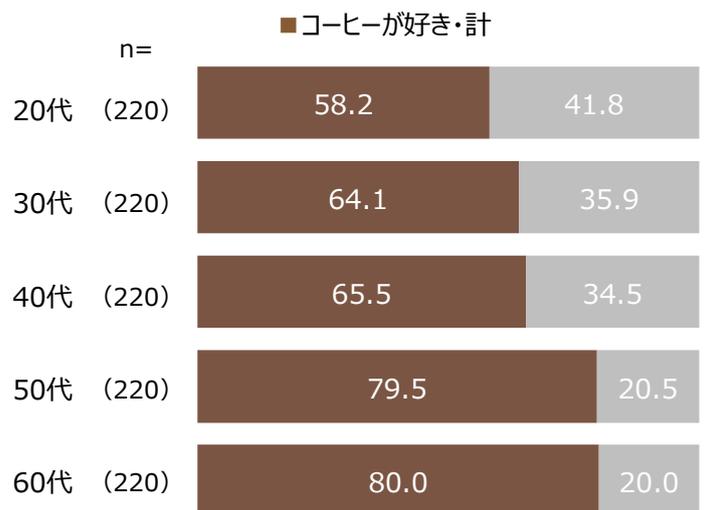
- ✓ 普段のコーヒーの飲み方は「市販のものをよく飲んでいる」が4割と最も高い。
コーヒー好きの割合は若年層ほど低く、60代が8割なのに対し20代では6割弱にとどまる。〈図1〉
- ✓ 自宅で飲むコーヒーは、「インスタントコーヒー」が41.7%とTOP。次いで「缶コーヒー」「飲み切りサイズのペットボトルのコーヒー」「市販のドリップパックコーヒー」が2割前後。
「インスタントコーヒー」は特に高年齢層で飲まれており、60代では54.1%と高い。〈図2〉
- ✓ 紙パック入りのコーヒーについて感じることは、「値段が安い」「手間をかけずに飲める」がTOP2。次いで「開封後は冷蔵庫で横置きにできないので不便」「開封後に密閉ができない・持ち運びしにくい」といったネガティブな意見が続く。〈図3〉
- ✓ ペットボトルのコーヒーについて感じることは、「手間をかけずに飲める」が51.8%と半数超え。そのほか「値段が安い」や、「開封後も冷蔵庫で横置きできて便利」「開封後も密閉ができる・持ち運びしやすい」が上位にあがる。〈図4〉
- ✓ コーヒーの値段が上がったらどうするかは、「変わらず、コーヒーを飲み続ける」が43.5%、「コーヒーを飲む量や頻度を減らす」が26.3%となっている。「代替コーヒーに替える」人は3.9%と少ない。
50～60代は半数以上が「変わらず、コーヒーを飲み続ける」と答えている。〈図5〉
- ✓ 飲んでみたい代替コーヒーがある人は32.2%。飲んでみたい代替コーヒーとしては「大豆コーヒー」「たんぽぽコーヒー」「玄米コーヒー」などが上位にあげられた。〈図6、7〉

〈図1〉 普段のコーヒーの飲み方 (n=1,100)

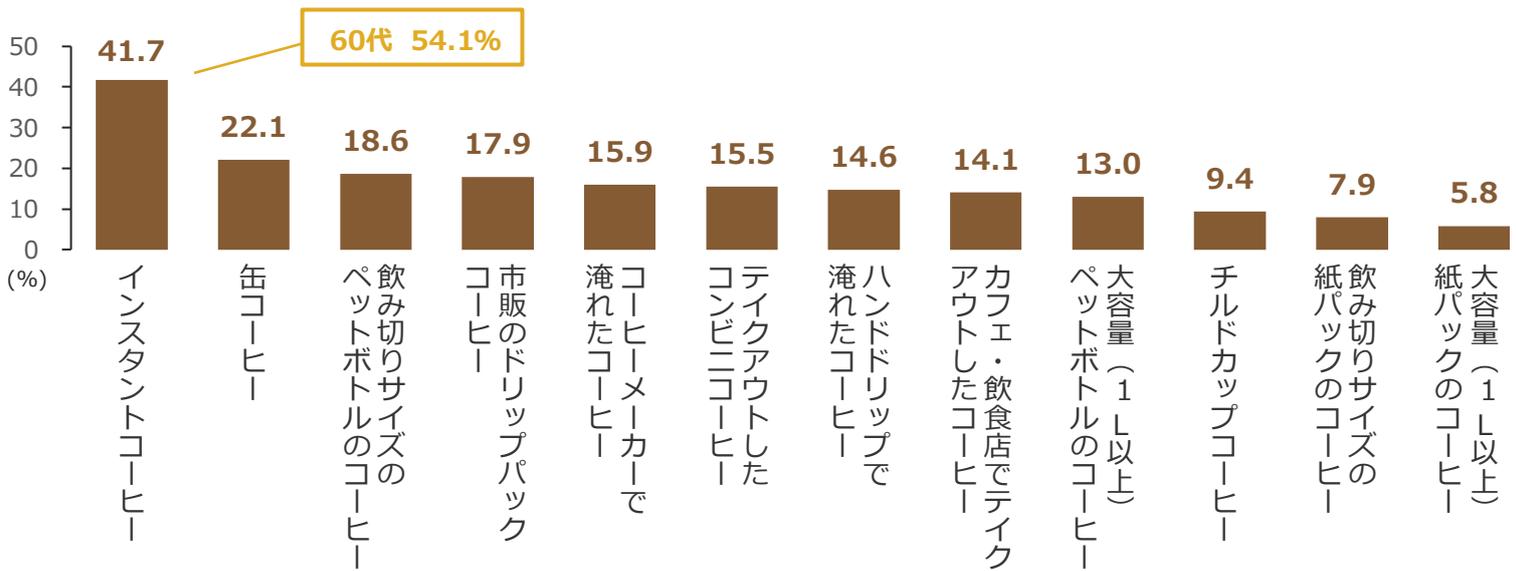
コーヒーの飲み方（単一回答）



【年代別】コーヒーが好きな人の割合（単一回答）

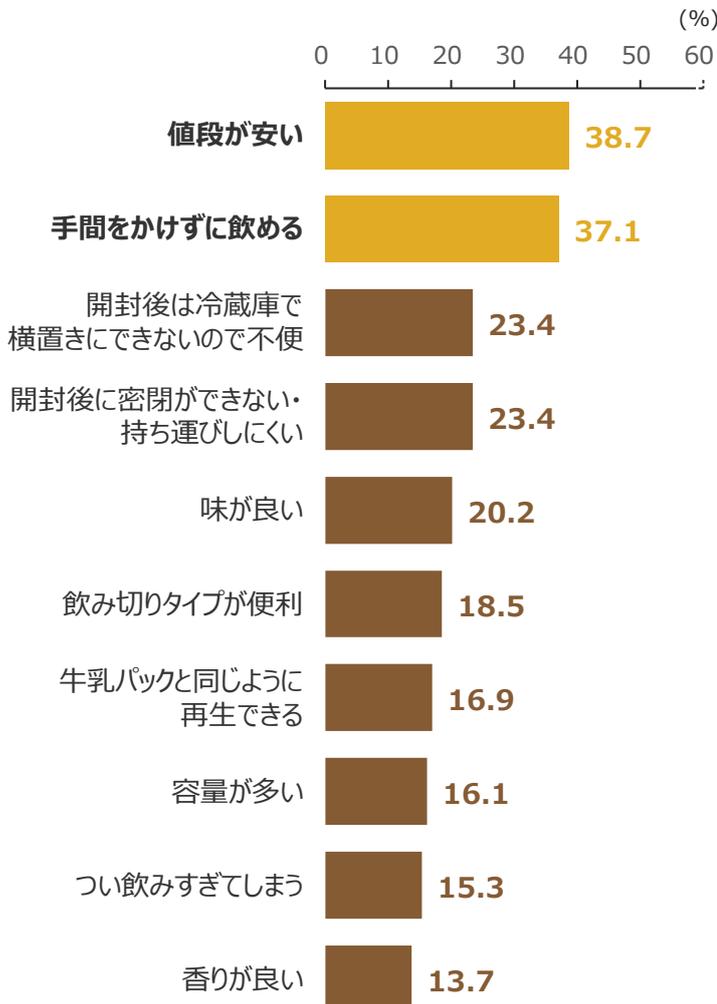


<図2> 自宅で飲むことがあるコーヒー TOP12 (複数回答 : n=1,100)



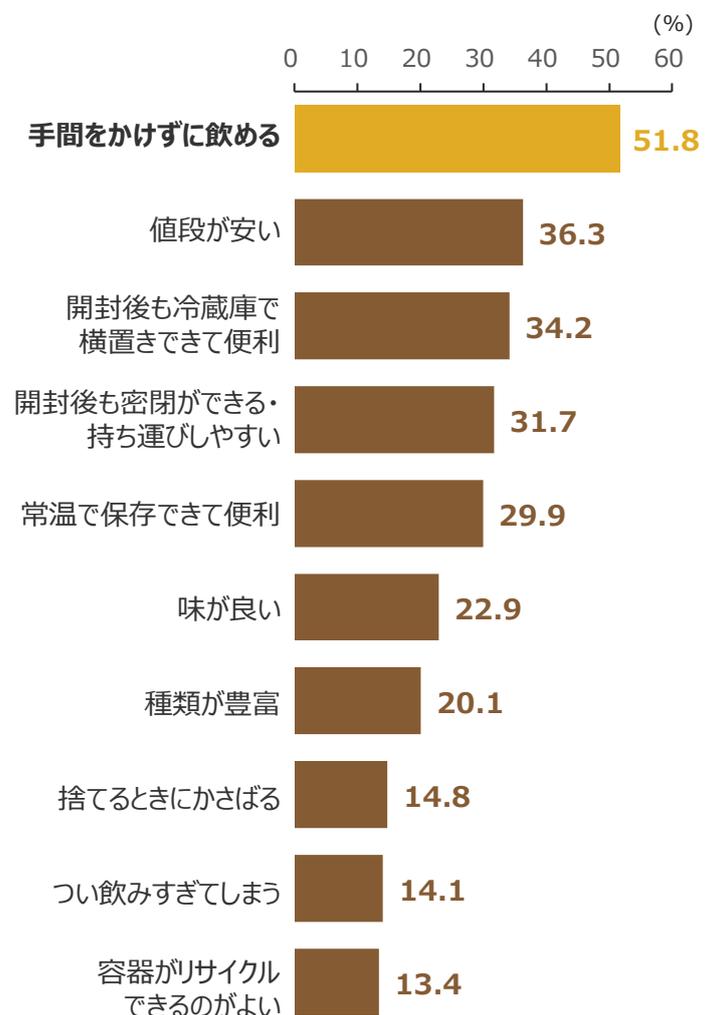
<図3> 紙パック入りのコーヒーについて感じる事 TOP10

(複数回答 : 紙パック入りコーヒーを飲む人ベース : n=124)



<図4> ペットボトルのコーヒーについて感じる事 TOP10

(複数回答 : ペットボトルのコーヒーを飲む人ベース : n=284)

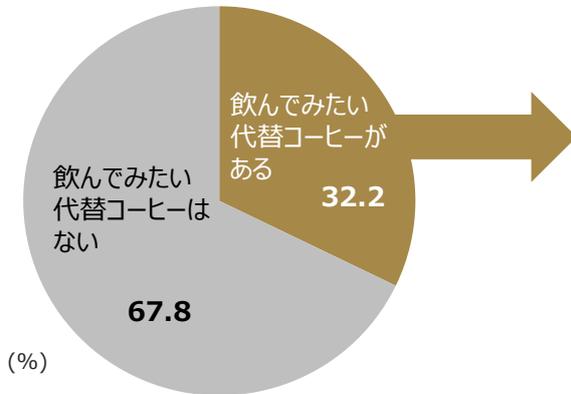


<図5> もしコーヒーの値段が上がった場合どうするか (単一回答)

n=	変わらず、 コーヒーを飲み続ける	コーヒーを飲む量や 頻度を減らす	代替コーヒーに変える	コーヒー以外の 飲料を飲む	もともとコーヒーは 飲まない
全体 (1,100)	43.5	26.3	3.9	7.5	18.8
20代 (220)	31.4	22.3	6.4	9.5	30.5
30代 (220)	38.6	24.5	4.1	9.5	23.2
40代 (220)	38.2	29.1	3.6	5.5	23.6
50代 (220)	53.2	25.9	4.1	6.8	10.0
60代 (220)	56.4	29.5	1.4	5.9	6.8

<図6> 飲んでみたい代替コーヒーの有無

(単一回答：n=1,100)



<図7> 飲んでみたい代替コーヒー TOP5

(複数回答：飲んでみたい代替コーヒーがある人ベース：n=354)

1	大豆コーヒー	38.7%
2	たんぽぽコーヒー	32.5%
3	玄米コーヒー	32.5%
4	小豆コーヒー	31.4%
5	大麦コーヒー	26.8%

■ 調査項目

- 属性設問
- 普段のコーヒーの飲み方
- 自宅で飲むことがあるコーヒー
- 紙パック入りのコーヒーについて感じる事
- ペットボトルのコーヒーについて感じる事
- もしコーヒーの値段が上がった場合どうするか
- 飲んでみたい代替コーヒー

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20240522coffee/>

■ 調査概要

調査手法：インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域：全国47都道府県
 調査対象：20～69歳の男女
 調査期間：2024年5月17日 (金)～19日 (日)
 有効回答数：本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立：2003年4月1日
 代表者：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容：マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当：マーケティング部 TEL：03-6859-1192 FAX：03-6859-2275
 E-mail：pr-cm@cross-m.co.jp

≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」